

今昔物語

その58

紀州大水害（28年水害）の記録④

大里地区



昭和28年7月撮影



現在

今回も昭和28年に発生した紀州大水害（28年水害）のときに撮影された相野谷郵便局の写真をご紹介します。

相野谷郵便局は旧紀宝町で最も昔からある郵便局で、明治41年に窓口業務のみを行う無集配局として開設されました。その後大正12年の移転建て替えを経たのち、昭和4年に建物の増築にあわせて桐原から大里地区を範囲とする郵便配達業務が開始されました。

写真の建物の看板には「相野谷郵便局」と書かれており、建物の入口に郵便局員と思われる男性が写っています。膝上まで浸水し、建物内まで水が入り込んでいたのがわかります。

その後、昭和38年、平成2年の移転建て替えを経て、現在の相野谷郵便局となりました。

昔の風景写真を募集します

広報さほうでは、みなさんのお宅に眠っている昔なつかしい風景写真を募集します。

本人またはご家族が撮影された、著作権を完全に保有されているものに限りに受け付けさせていただきます。このコーナーで紹介させていただこうと思っています。詳しくは、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

ひやうひや

号外！アオウミガメが産卵！

新聞などでご存じの方も多いと思いますが、ちょうどひとりでごとを書く前日にウミガメ公園から素敵なニュースが届きました。なんとウミガメ公園で飼育しているアオウミガメが産卵したとのことですよ。

これは、ウミガメ公園ができてから初めてのことです。全国的に見てもアオウミガメの人工ふ化は、あまり例はなく、現在5か所だけ成功しているそうです。

飼育員の伊藤さんに話を聞いたところ、数年前から目標として取り組んでいたそうで、エサや温度などいろいろ工夫されていたそうです。その努力が実を結び、今回産卵が確認されたということで、伊藤さんも嬉しそうに話していました。ふ化するまでに卵の温度管理など大変だと思いますが、無事ふ化してほしいですね。（ふ化した際は改めてお知らせします、愛野裕基）

ほたる灯ろう展が開催

ほたる灯ろう展が4年ぶりに開催され、私もスタッフとして参加しました。

イベント中には、入賞された児童への表彰式が行われます。私も一度だけ入賞作品に選んでもらったことがあるので、ステージに立つみなさんの照れくさそうな表情をみると、あのときを思い出し、私まで照れくさい気持ちになりました。

絵心がないと有名な私ですが、そんな過去を思い出し、「もしかすると絵が上手なかも」と言いながら、家族でお絵描き勝負をしてみたのですが…。やはり惨敗です。とても恥ずかしい思いをしたので、今後は絵が上手に描けた過去はそっと隠すことにします。

（ある意味「画伯」!? 大森菜央）



広報担当
大森菜央



広報担当
大森菜央